

札幌市内の小学生を対象にした 自動車リサイクルの見学会を開催

資源を無駄なく分別・回収する破碎事業者の役割・取組を学ぶ

公益財団法人自動車リサイクル促進センター(所在地:東京都港区、代表理事:細田 衛士)は、「国民生活を支える自動車産業に関わる人々の工夫や努力」に直接触れてもらうことを目的に、9月6日(火)、札幌市内の小学生を対象にした「破碎事業者の見学会」を下記のとおり開催しました。

当日、参加者は、まず座学で自動車リサイクルの工程、破碎事業者の役割・取組を学びました。次に工場に移動し、重機で車体が細かく破碎されていく様子や、さまざまな部品が分別・回収されていく場面を見学しました。

見学を終えた小学生からは、「きちんと分別すれば資源になることが分かった」、「いろんな重機を使ってリサイクルされていることを知った」「車のリサイクルが環境にやさしいことを伝えたい」などの声が聞かれ、資源を無駄なく分別・回収している破碎事業者の取組に触れる機会となりました。

記

1. 開催日時 : 2022年9月6日(火) 8:45~14:20
2. 開催地 : 座学 札幌市立栄西小学校(札幌市東区北39条東4丁目1-1)
見学 (株)鈴木商会 石狩事業所(石狩市新港中央3丁目750番地7)
3. 参加者 : 札幌市立栄西小学校の児童と教諭
4. プログラム: 8:45~ 座学(自動車リサイクルの現状・破碎事業者の役割など)
10:15~ 現場見学(破碎工場・資源の分別等の見学)

<見学会の様子>

回収部品を手にする学童の様子



種類ごとに金属等を分別する様子



(メディア関係者様のお問い合わせ先)

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
広報・理解活動推進部
電話 : 03-5733-7144